

示 談 書

事故当事者（甲）

事故当事者（乙）

1 事故の日時

令和 年 月 日 () 午前 時 分ごろ
午後

2 事故の場所

町 番地先路上

3 事故の状況

4 示談の内容

(1) 上記事故に基づいて乙及び乙の親権者は、甲に対し、賠償金として金 円
の支払義務のあることを認め、甲に対し上記金額を支払い、甲はこれを受領する。

(2) 損害賠償金の内訳は次のとおり。

療養に要した金額	円
休業に対する補償額	円
障害に対する補償額	円
慰謝料	円
物的損害	円

(3) 甲にこの示談締結時に発見されていない後遺症が出た場合、乙は、甲に対し補償するものとする。

(4) 将来、甲が再発した場合で、医師の診断により明らかにその事故が原因による再発であるときは、乙において一切の責任を持つこと。

また、医師の診断によっても、その再発が当該事故によるものであることが判然としない場合は、双方協議の上誠意をもってその解決に当たること。

(5) 乙は、本件事故に関して甲が地方公務員災害補償基金から災害補償として受けた金額について、同基金に対して支払い義務のあることを認める。

(6) 上記のほか、甲は、乙に対し、何ら請求をしないこと。

上記のとおり示談する。

令和 年 月 日

甲の { 住所
氏名

印

乙の { 住所
氏名

印

親権者の { 住所
氏名

印